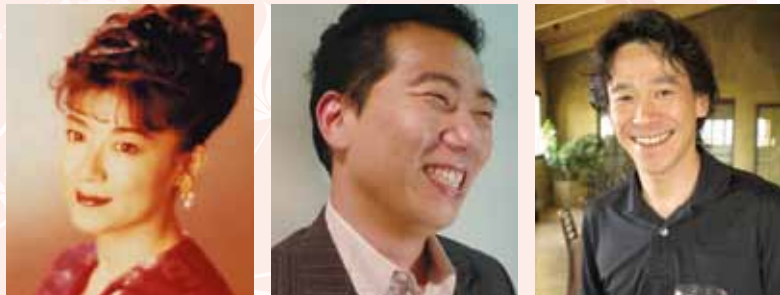


Fantasia e Sogni

～夢ものがたり～
Fantasies and Dreams

演奏 ヴァイオリン 大津 純子 / ピアノ Wei-En Hsu (ウェイ・エン・シュ)

お話 「ワインとファンタジー」 ソムリエ 古屋 剛 (ふるや・ごう)



N.ヘス ● 幻想曲～映画「ラヴェンダーの咲く庭で」より
Nigel Hess ● Fantasy from the film "Ladies in Lavender"

P.マスカーニ/シュ ● 間奏曲～オペラ「カヴァレリア・ルスティカーナ」より
Pietro Mascagni/Hsu ● Intermezzo from the opera "Cavalleria rusticana"

F.シューベルト ● 幻想曲 ハ長調 Op.159, D.934
Franz Schubert ● Fantasy for violin and piano, C major Op.159, D.934

E.ショーソン ● 詩曲 Op.25
Ernest Chausson ● Poème Op.25 ほか

2014.4.19 Sat. 開演17:30(開場17:00)

会場:代官山ヒルサイドプラザ 料金:6,000円(ワイン・ドリンクス・オードブル付)



絵:田中章恵

Fantasia e Sogni

～夢ものがたり～
Fantasies and Dreams

N.ヘス●Nigel Hess

幻想曲～映画「ラヴェンダーの咲く庭で」より
Fantasy from the film "Ladies in Lavender"

P.マスカーニ/シュ●Pietro Mascagni/Hsu

間奏曲～オペラ「カヴァレリア・ルスティカーナ」より
Intermezzo from the opera "Cavalleria rusticana"

F.シューベルト●Franz Schubert

幻想曲 ハ長調 Op.159, D.934

Fantasy for violin and piano, C major Op.159, D.934

E.ショーンソン●Ernest Chausson

詩曲 Op.25

Poème Op.25

ほか

コンサートのあとは・・・ ジノリ侯爵家のワインを!

レセプションにご用意するのは、地中海にほど近い古城・ジノリ城のワイナリーで造られたワイン。トスカナ丘陵のテロワールと歴史が育んだ薫り高い極上手摘みワインをイタリアン・オードブルとともに楽しみください。



大津 純子 (Junko Ohtsu)

Violin

東京芸術大学、米国ジュリアード音楽院卒業。ジュリアード音楽院在学中にジュネス・ミュージカル・インターナショナル、及び、カーネギー・ホール両者による招待にてニューヨーク・デビュー。ニューヨーク・タイムズ紙上、音楽評論家レイモンド・エリックソン氏より、「卓越した演奏」「将来を大きく期待される音楽家」と高い評価を受け、以後、ニューヨークを拠点に、本格的な米国内外での演奏活動を開始。

セントルイス交響楽団、シモン・ポリバル・ヴェネズエラ国立オーケストラ他との共演、リサイタル・プログラム (The Artistry of Junko Ohtsu) は、パブリックTVネットワークにて全米30都市以上に放映、また米国各地でのラジオ放送出演も数多い。ロックフェラー三世財団より2年間に亘り特別グラント受賞。国際交流基金派遣にてロシア、チェコ、フィリピン、ベトナム、オーストラリアなど、欧州、アジア、中南米諸国にて公演し、絶賛される。

『ヴァイオリンの詩～ベル・エポック』、スペイン音楽選集『マラゲーニャ』(各・日本フォンテック)、『Prelude to a Kiss』(BAJ Records) などCD5枚をリリース。『マラゲーニャ』収録曲のE.グラナドス：ヴァイオリン・ソナタは、「素晴らしい録音・・・」(音楽評論家・諸石幸生氏) と評価高い本邦初録音となる。また、アメリカ女流演奏家と構成する Ecco Trio (ピアノ・トリオ) によるアルバム『アメリカ』は、(レコード芸術)誌「室内楽準推薦盤」に選出された。2011年2月、東北民謡集DVD『あいの風～Wind from Northeast』をプロデュース、リリース(この収益金額は東日本大震災復興のために寄付)。その意外な企画と、ヴァイオリンによる津軽・南部地方の民謡(編曲)演奏の新鮮なアプローチは称賛的となる。

2002年、自ら企画・プロデュースした室内楽シリーズ『Good Old Days ～アメリカの(素敵な時代)』は、日本のクラシック音楽シーンの盲点であった「知られざるアメリカ」にスポットを当てた意欲的な好企画として各界より注目を浴びる。2004～11年、イラストレーター・和田誠、ジャズピアニスト・佐藤允彦両氏とともにジャンルを超えて音楽を楽しもう、という意図のもと、《Junko and the Night and the Music》シリーズを開催。3人の異なるバックグラウンドを生かしたユニークな企画は好評を博す。2005年12月より《大津純子・心のコンサート》を年2回展開中。

2012年、新シリーズ《純子の音楽ミニ・キャラバン》(小さなお子さん・学生さん対象に「音楽の楽しみ」を届ける出張演奏会)を開始。また、2000年より毎年、国立情報学研究所主催による《軽井沢土曜懇話会》(情報工学における権威、故・猪瀬博氏開設)に招かれてレクチャー・コンサートを行っている。現在、コンサート・プロデュース、執筆、講演の分野にも活動の場を広げている。

Wei-En Hsu (ウェイ・エン・スー)

Piano

台湾生まれ。米国・ジュリアード音楽院卒業。ピアニスト、オルガニスト、指揮者、作曲家。

台北国立芸術大学にてピアノを専攻しBFA取得。卒業後、ジュリアード音楽院に留学。同音楽院在学中、英国ロイヤル・アカデミー音楽院への唯一の交換留学生に選出され、研鑽を積む。

ソロ・ピアニスト、室内楽奏者、オペラ指揮者として米国、ヨーロッパ、アジア各地で活躍中。合唱曲はドイツにて初演。2012年9月、香港演芸学院オペラ劇場指導者・講師に就任。

2005年 Sir Arthur Bliss Prize、また、RAM (Royal Academy of Music) より Distinction Performance Award を受賞。

2009年には、ピアニスト/コーチ/指揮者として米国ブルックリン・オペラ・カンパニーのレジデント・アーティストに迎えらる。

2010年国際リスト・ピアノ・コンクール優勝。

古屋 剛 (Go Furuya)

Guest

東京生まれ。幼少期は山梨県甲州市で過ごす。

都内のレストランにてサーヴィス、料理の基本を学ぶ。

平成13年、株式会社オライアン入社。

同年、日本ソムリエ協会認定ソムリエ取得。「本場の味と雰囲気を取りなく・・・」がコンセプトの恵比寿「イル・ポッカローネ」のマネージャー兼ソムリエとなる。同店の店長兼ソムリエを経て、イタリア国外におけるイタリア政府公認レストランに選ばれた広尾「ラ・ビスポッチャ」の店長兼ソムリエとして勤務。その間、ワインフェアーの開催、サーヴィス研修、イタリア研修、試飲会の開催、ソムリエコンクールなどへ参加。

平成21年、ワインインポーターであるウインターローズ・ジャパン株式会社へマネージャーとして転職。同社の経営管理、バイヤーとして活動する。平成25年、地元山梨にて株式会社アルテヴィーノを設立、ワインおよび食材の輸入・販売を行なっている。

〈会場〉HILLSIDE PLAZA



■コンサートお申込み書 (FAX送信先: 03-3486-8740)

お名前	ご連絡先

ご住所	_____

ネットでもお申込みできます。▶ <http://www.junko002.com/>